

令和7年3月1日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
大城友誼印

一般質問通告書

第542回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質問要旨	答弁を求める者
<p>1 令和7年度村長施政方針(村長はじめのあいさつ)から</p> <p>(1) 「戦後80年平和継承事業」を実施するとあるがその意義について伺う。</p> <p>ア (1) の事業の内容、予算、実施時期について伺う。</p> <p>(2) 跡地利用の推進により戦後処理が早期に解決できるよう取り組むとあるが、読谷補助飛行場跡地利用実施計画に謳われた戦後処理も含まれるか。</p> <p>(3) 子ども子育てについて</p> <p>ア 認定子ども園の整備に取り組み、待機児童の解消に努める とあるが、認定こども園の場所と予算、待機児童の人数と認定こども園整備による待機児童解消の人数を伺う。</p> <p>(4) 学校給食について</p> <p>ア 保護者の経済的負担を軽減するため、村立の中学生に対して、県と村で給食費の無償化に取り組むとあるがその意義と、中学生の人数及び予算について伺う。</p> <p>イ 物価高騰支援として村立小学校の生徒に給食費値上げ分を補助するとあるがその意義と、生徒の人数並びに予算の内訳を伺う。</p> <p>(5) 「読谷村児童生徒の地域クラブ等活動応援基金」について</p> <p>ア 基金を創設し部活動の県外派遣等への支援をするとあるが、設置の意義とその内容並びに予算を伺う。</p> <p>(6) 有床病院の誘致について</p> <p>ア 村民待望の有床病院の誘致について、諸条件を整えて県の公募に向けて取り組むとあるが、諸条件やその取り組み内容について伺う。</p>	

通告番号（2）2/2

質問要旨	答弁を求める者
<p>2 海外から侵入した農作物の害虫セグロウリミバエについて</p> <p>(1) セグロウリミバエとはどのような害虫か。</p> <p>(2) 農林水産省は緊急防除を実施するとマスコミで報道されたがその内容について伺う。</p> <p>(3) 県は2月定例会で防除強化のため4億9,300万円の補正予算を組んだがその内容について伺う。</p> <p>(4) 本島内の全26市町村で防除を実施するとあるが市町村への説明はあったか。</p> <p>(5) 県は家庭菜園を控えるようにとあるが、楽しみにしている読谷村のゴーヤースープはどうなるのか。</p>	
<p>3 基地交付金及び調整交付金について</p> <p>(1) 制度の概要について伺う。</p> <p>(2) 総務省の資料によると、本村の令和5年度の調整交付金が273,207千円、令和6年度が274,301千円とほとんど増えていない。トライ通信施設に国防省予算で建設したレーダーサイトや施設が相当増えているが交付金に反映されているか。</p> <p>ア 市町村の担当者会議で話し合ったことはあるか。</p> <p>イ 航空写真等で見なしの積算をしたことはあるか。</p>	